

## ◇ 光プロジェクト 為桜グローバルプログラム (IGP)

### 「友好提携都市フランス・エソンヌ県内学校交流プログラム」(第2回)

- 日時 ○ 令和4年6月7日(火) 16時00分～17時00分  
参加者 ○ 本校2・3年生希望者 (23名)  
○ フランソワ・トリュフォー高校(フランス) 日本語選択生徒(20名)  
場所 為桜図書館(特別棟3階)

👉 本校が、茨城県営業戦略部国際渉外チームの皆さんのご指導のもと、フランス・エソンヌ県のフランソワ・トリュフォー高校の高校生との間で実施するオンライン交流事業も第2回を数えました。



この日は、前回の交流で決定したテーマに沿って、各グループが簡単なプレゼンテーションを行いました(英語で)。

- ①テーマに関して、フランスからのプレゼンテーション(10分)
- ②テーマに関して、日本からのプレゼンテーション(10分)
- ③自由交流

日本側の各グループのテーマは、以下の通りです。

GROUPE N° 1 : Music

GROUPE N° 2 : About Culture

GROUPE N° 3 : A Difference of Learning between in France and in Japan

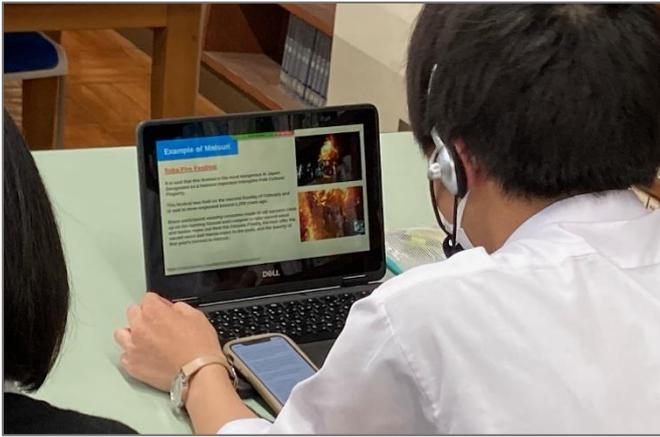
GROUPE N° 4 : A Difference in Culture between in France and in Japan

GROUPE N° 5 : A Difference in Culture between in France and in Japan

GROUPE N° 6 : A Difference in School Life between in France and in Japan

GROUPE N° 7 : A Difference of School Life and Hobbies after school in France and Japan

お互いに慣れてきたこともあり、限られた時間ながら前回にも増して活発な交流が見られました。



また、お互いに動画を作成して交換したり（本校からは「茶道」を紹介し、トリュフォー高校からは学校紹介の動画が届きました）、本校の文化祭を機に制作した千羽鶴をフランスに送ったりと、様々な形での交流も行われました。ちなみに本校の文化祭（為桜祭）で上映されたトリュフォー高校の紹介動画ですが、淡々と高校生活を切り取っているだけのようでいて、それでいてとにかくお洒落でクールな、「さすがフランス」と言いたくなるようなカッコいいものでした。

👉 この後、フランスの高校生はシビアな修了試験を受験した後、年度末を迎えるため、交流はしばしお休みです。生徒同士は夏休み期間を利用して個別にメールでやり取りを続けながら、来たる9月・10月の交流に備えることになります。

